



# ゆずりはの森から

第183号  
2018年8月24日発行



NPO法人  
ゆずりは学園

- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 大学生
- 社会人

## 14回目の学園祭

### 〜東日新聞にも掲載〜

毎年、小さな学園祭をやってきました。少しずつ子ども達、生徒たちが増えてきて、また校舎の環境も少しずつ変わってきて、歴史を積み上げてきています。メンバー社員の方々が、今年はおまつりの関係で、参加できないと言ったこともあり、いつものにぎやかな学園祭になるのかと心配していましたが、全国ボランティアNCEEの若者が17人、大阪、東京、神奈川、島根、埼玉と駆けつけてきてくれました。中には中学3年の生徒がひとり、ボランティア経験したいと言ったり、母親がこのNCEEのゆずりは学園祭を見つけてくれたそうです。若者たちの話し合いの中では、ひとり宿題をやりながらの参加でした。若いうちにこのような経験、体験をすることは、とても大切です。

今回は大きなテントも借り、暑い太陽の中でもフリーマーケットなどが順調に開始していきます。そうめんが5つの竹を流れてきます。3人の担当NCEEが流れを見ながら流していきます。かき氷、ごっごいん、カレーライスとゆずりはレストランも始まります。午後になると、夏川明子コンサートの開始。ウッドの上がステージの、海を見ながらのライブです。美しい音楽が学園に響き渡ります。子ども達、保護者の方も参加してのカラオケもありました。水風船バスケット、NCEEとの交流ゲーム、校舎の周りは生徒たちのにぎやかな声がいっぱいです。夕方になり、夕食の後は花火大会、そしてNCEEのさよならアーチの中を生徒たちがくぐって学園祭の終了です。出会いと別れと思いで、学園祭の前は、仲間作

りのキャンペーンでした。それも懐かしい歴史の1ページです。  
今回の学園祭は今日の東日新聞にも掲載されました。また月刊学びREVIEW 7月号に、ゆずりは学園が特集されています。「豊かな自然と地元の人と共に、生徒の自立を温かく見守る」というタイトルです。  
今日の日曜日、NCEEのみんなと最後の後片付け。車8台で、また東京、神奈川、埼玉と帰っていききました。多くの協力に感謝です。流しそうめんに協力していただいた方々に感謝です。福島にまた今年も送ります。

今年、小さな学園祭をやってきました。少しずつ子ども達、生徒たちが増えてきて、また校舎の環境も少しずつ変わってきて、歴史を積み上げてきています。メンバー社員の方々が、今年はおまつりの関係で、参加できないと言ったこともあり、いつものにぎやかな学園祭になるのかと心配していましたが、全国ボランティアNCEEの若者が17人、大阪、東京、神奈川、島根、埼玉と駆けつけてきてくれました。中には中学3年の生徒がひとり、ボランティア経験したいと言ったり、母親がこのNCEEのゆずりは学園祭を見つけてくれたそうです。若者たちの話し合いの中では、ひとり宿題をやりながらの参加でした。若いうちにこのような経験、体験をすることは、とても大切です。

今回は大きなテントも借り、暑い太陽の中でもフリーマーケットなどが順調に開始していきます。そうめんが5つの竹を流れてきます。3人の担当NCEEが流れを見ながら流していきます。かき氷、ごっごいん、カレーライスとゆずりはレストランも始まります。午後になると、夏川明子コンサートの開始。ウッドの上がステージの、海を見ながらのライブです。美しい音楽が学園に響き渡ります。子ども達、保護者の方も参加してのカラオケもありました。水風船バスケット、NCEEとの交流ゲーム、校舎の周りは生徒たちのにぎやかな声がいっぱいです。夕方になり、夕食の後は花火大会、そしてNCEEのさよならアーチの中を生徒たちがくぐって学園祭の終了です。出会いと別れと思いで、学園祭の前は、仲間作



歌手生活15周年の夏川明子さん  
(メンバーの自慢の教え子)



### 音楽会を終えて、出場者のみなさんと



### 天気にも恵まれた流しそうめん



今回は大きなテントも借り、暑い太陽の中でもフリーマーケットなどが順調に開始していきます。そうめんが5つの竹を流れてきます。3人の担当NCEEが流れを見ながら流していきます。かき氷、ごっごいん、カレーライスとゆずりはレストランも始まります。午後になると、夏川明子コンサートの開始。ウッドの上がステージの、海を見ながらのライブです。美しい音楽が学園に響き渡ります。子ども達、保護者の方も参加してのカラオケもありました。水風船バスケット、NCEEとの交流ゲーム、校舎の周りは生徒たちのにぎやかな声がいっぱいです。夕方になり、夕食の後は花火大会、そしてNCEEのさよならアーチの中を生徒たちがくぐって学園祭の終了です。出会いと別れと思いで、学園祭の前は、仲間作



### ゆずりは学園田原校で学園祭

多彩な企画で広がる輪  
田原市野田町のゆずりは学園田原校で、今年も学園祭が開催されました。今年も多くの保護者や地域のみなさんが参加し、大盛況でした。今年も多くの保護者や地域のみなさんが参加し、大盛況でした。今年も多くの保護者や地域のみなさんが参加し、大盛況でした。

東日新聞(8月19日)

豊かな自然と地元の人と共に、生徒の自立を温かく見守る

NPO法人ゆずりは学園

学びリンク(株) 月刊誌「学びREVIEW」7月号  
interview記事  
「豊かな自然と地元の人と共に生徒の自立を温かく見守る」

月刊 学びREVIEW [riviu] 2018 7月号

堀江貴文氏主宰「ゼロ高等学院」開校  
進学を目的とせず、行動を目的とする

豊かな自然と地元の人と共に、生徒の自立を温かく見守る  
NPO法人ゆずりは学園 (愛知県田原市)

東日本大震災支援 8/21 そうめん100束 福島仮設へ(長仙寺・医王寺より)

自閉症・アスペルガー等の[発達障害]の子を持つ親の会  
ゆずりはの会 (195回)

○日時 / 9月14日(金) PM1:30~3:00  
○場所 / ゆずりは学園  
(毎月第2金曜日 10/12・11/9・11/14)

ゆずりは学園事務局  
〒441-3421 田原市田原町池の原 15-3  
TEL:0531(22)3515 FAX:0531(22)7761  
e-mail:kutsuna\_ike@yahoo.co.jp  
http://www.yuzuriha-gakuen.com/  
http://ameblo.jp/yuzurihaschool/  
http://ameblo.jp/kutsuna-diary/

募集 NPO法人 ゆずりは学園 会員希望者

- 賛助会員 / 年会費2,000円
- 正会員 / 年会費5,000円
- 寄付 / 自由

三菱東京UFJ銀行(普) 田原支店  
□座名義 / ゆずりは学園 理事 荻名智彦  
□座番号 / 3627714

□座名義 / 特定非営利活動法人 ゆずりは学園  
□座番号 / 00870-6-136039

お便りを郵送します。お名前・ご住所をご連絡ください。

## アトランタからの青年 Noah

アメリカの大学を卒業して、次の進路を精神科医と決めた22歳の青年。インターネットでゆずりは学園に興味を持ち、6月4日から7月5日までの1か月ゆずりはに宿泊しました。その間、英語のスクーリングを私としたり、生徒ひとりひとりに英語を教えてくれたり、日本とアメリカの文化の違いやら、不登校やひきこもりのアメリカの様子など、夜遅くまで話し合い、私たちもグローバルな刺激的な学びの時間を過ごしました。



ノアさんとゆずりは学園にて

